

## 自分で決める

調で、

「今日は脱いであそびなさい！」

すると、あつさり、

日、幼稚園の砂場は、季節に関係なく、決まって水浸しになる。砂場大好きな子どもは大勢いるが、中でもSちゃんの砂場好きは、群を抜いている。

靴下も靴も履いたままで、どろんこの砂場に入る。靴下が足の皮膚に

貼り付いて、靴の中に泥水がたま

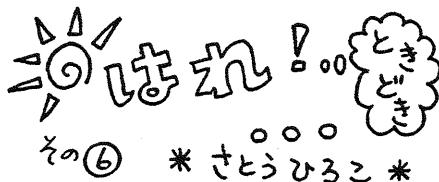
り、いい加減気持ちがわるくなるまでは、絶対に裸足にならない。やっと裸足になると気持ちが解放されるのか、表情が和らぎ、動きも大胆になる。

Sちゃんが砂場に入る前に、

「先に靴と靴下脱いじやうのは、どうかな～？」  
と優しく言つてみる。返事は予想通り、

「やだっ！」

やっぱりそうだろう。そこで翌日は、ちょっと厳しい口



その⑥

\* さとうひろこ \*

「もう脱ぐぞ！」と決心し裸足になったときの気持ちよさ。気持ちと一つになったときの、しなやかに動くからだの感覚。

自分で感じて考えて、

「自分で決めたい！」というSちゃんの思いが、ひしひしと伝わってきた。

